プロトコール名

テセントリク+BV維持療法

■進行·再発癌 □術後補助化学療法 □術前補助化学療法

□大量化学療法 □局所療法 □その他()

投与順	抗癌剤名(商品名・略号)	1日投与量	投与法	投与時間	投与日(d1, d8等)
1	アテゾリズマブ(テセントリク)	1200mg/body	div	初回60分 2回目以降 30分	d1
2	ベバシズマブ(アバスチン・BV)	15mg/kg	div	初回90分 2回目以降 60~90分 3回目以降 30~90分	d1

1コース期間 (次コースまでの標準期間)	3週間(1投2休)
総コース数	継続(テセントリク+BV+PTX+CBDCA療法後の維持療法)
コース間での休薬の規定	・BV:尿蛋白(UPC比>2g/day以上) ・アテゾリズマブ:重篤またはコントロールができないirAE発現時

減量規定•中止基準	減量基準はなし ・中止基準 テセントリク: 重篤またはコントロールできないirAE出現時 BV: 高血圧Grade3で降圧剤でコントロールできない場合または Grade4、肺出血Grade2、血栓症/塞栓症(静脈系) Grade4、血栓症/ 塞栓症(動脈系) Grade1以上、消化管穿孔Grade12以上、ネフローゼ症候群
投与量の増量規定	なし
投与期間の短縮規定	なし
コースによる変化	なし
1日の中での抗癌剤投与順	テセントリク→BV
プ [°] レメテ [°] ィケーション・ホ [°] ストメテ [°] ィケーション	なし

XCTCAE v4.0

患者条件(初回条件)

- •PS 0~2
- •非扁平上皮癌
- ・主要臓器機能に大きな異常がない
- ・テセントリク+BV+PTX+CBDCA療法後

除外規定

- ·PS 3以上
- ・本剤に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者
- ・重篤な骨髄抑制のある患者 ・感染症を合併している患者

実施上の注意点

- ・75歳以上の高齢者
- ・自己免疫疾患のある患者 ・骨髄抑制のある患者
- ・間質性肺炎、肺繊維症、又はこれらの疾患の既往歴のある患者

その他(特記事項)

テセントリク

・本剤投与時にはインラインフィルターを使用